

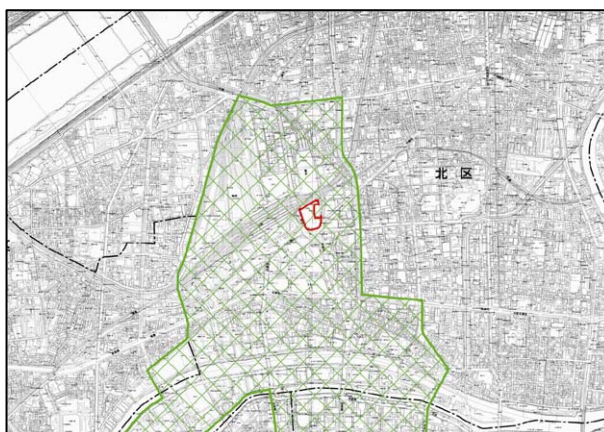
申請のあった民間都市再生事業計画の概要

1. 認定した年月日 平成 22 年 3 月 15 日
2. 認定事業者の名称 阪急電鉄株式会社
3. 都市再生事業計画の名称 梅田阪急ビル建替事業

4. 都市再生事業の目的

わが国初のターミナル型百貨店を現位置にて建替えることにより、都市の活力を低下させることなく、新たな梅田ターミナル地区の核としてふさわしい商業機能を維持・更新し、周辺地域の活性化を誘引するとともに、業務機能の更なる集積を図り、都市再生の推進に貢献することを目的とする。

また、建替えに伴い、地下フロアと周辺地下歩行者動線とのレベル差の解消や、歩行者デッキ・地下街への接続のバリアフリー化、歩道の美装化などにより、歩行者の回遊性の向上を図り、御堂筋北端に位置するランドマークとして、歴史・伝統を継承し、風格あるまちなみ景観形成に寄与する。



5. 事業施行期間

平成 19 年 7 月 19 日

～平成 24 年 3 月 31 日



6. 事業区域

(1) 位置 大阪府大阪市北区角田町 45 番地 1 の一部 他

(2) 面積 約 14,915 m²

7. 建築物及びその敷地並びに公共施設の整備に関する事業の概要

(1) 建築物の建築面積等

建築物番号	階数	建築面積	延べ面積	敷地面積
1	41階	約11,764m ²	約253,896m ²	約 12,786 m ²
合計		約11,764m ²	約253,896m ²	約 12,786 m ²

(2) 建築物構造、設備及び用途

〔建築番号 1〕

- ・ 構造 鉄骨造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
- ・ 設備 電気、ガス、給排水、換気、空調、暖房、冷房、排煙、煙突、避雷針、非常用照明、消防用設備、火災報知、ガス系消火（チッ素）昇降機（EV、ES）、自動消火
- ・ 用途 百貨店、自動車車庫、事務所、物販・飲食店舗、多目的ホール

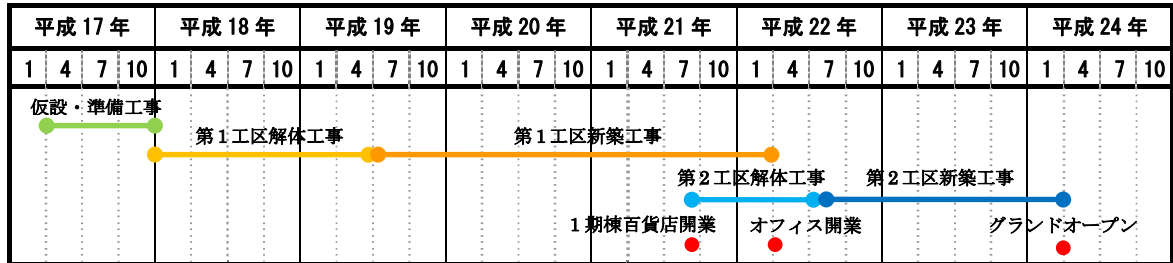
(3) 公共施設の種類・規模等

- ・ 道路 約 2,572 m² ・ 広場 約 315 m²

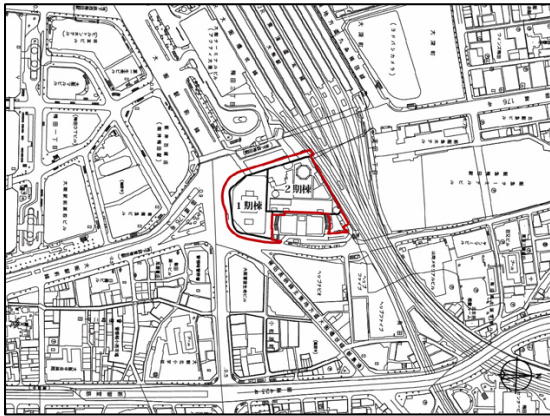
8. 事業経緯

平成 17 年 4 月	仮設・準備工事着工
平成 18 年 1 月	第 1 工区解体工事着工
平成 19 年 7 月	第 1 工区新築工事着工
平成 21 年 9 月	1 期棟（百貨店）開業
平成 21 年 9 月	第 2 工区解体工事着工

■ 事業スケジュール



■ 周辺状況



■ コンコースイメージ



■ 外観イメージ



■ 施設概要

